

東京での成果発表会に参加してきました。

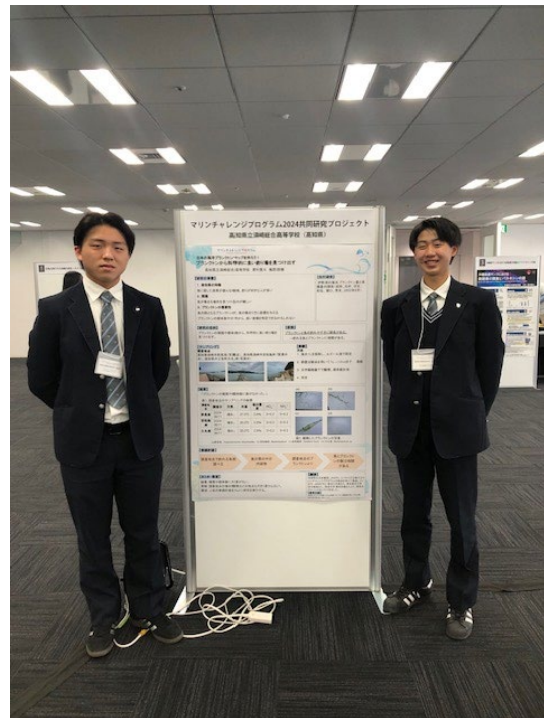
普通科2年の梅原涼輔君と澤村勇斗君が、2月15日（土）、東京都内の会場で開催された、「マリンチャレンジプログラム 2024 全国大会 ～海と日本 PROJECT～」の最終発表会に参加してきました。本会では、全国5ブロックで開催された地方大会で選出された15名の次世代研究者の発表に続き、本校の両名が参加した共同研究プロジェクト「日本の海洋プランクトンマップを作ろう！」をコンセプトに進めてきた調査・研究の成果について、口頭発表とポスター発表が行われました。二人とも県外での大きな会場での発表に戸惑いながらも、堂々と発表を行うことができました。また、県外の高校生との交流もでき、色々な刺激をけることができました。今回の経験を、来年度の総合的な探究の時間や今後の進路実現に活かしてりたいと思います。なお、当日はKUTV テレビ高知さんの取材を受け、その模様は、同放送局のホームページの『海と日本プロジェクト in 高知』のコーナー等に掲載される予定です。

追記 放送日時が下記の通り決まりました。

番組名：海と日本プロジェクト in 高知県

日 時：3月3日(月) 22:57～23:00

2分程度の短い番組ですが、ぜひご視聴ください。



普通科2年 澤村勇斗

2月15日土曜日に開催された「マリンチャレンジプログラム2024 全国大会～海と日本 PROJECT～」に参加しました。この研究成果発表会では、「メインプログラム」と「共同研究プロジェクト」に分けて発表とポスターセッションが行われました。私たちは、共同研究プロジェクトに参加しました。

メインプログラムでは、海洋・水環境に関わる生物、ものづくり、水産など、さまざまな分野の研究が発表され、非常に多様で興味深い内容が揃っていました。共同研究プロジェクトでは、全国各地の10校が「日本の海洋プランクトンマップを作ろう!」という共通のテーマのもとで研究成果を発表しました。自分の興味を深掘りした研究や、社会的・地域的課題を解決しようとするテーマなど、各学校の研究がどれも新鮮で強く感銘を受けました。

私たちの発表では、緊張していましたが、見学者の方々からお褒めの言葉や貴重なアドバイスをいただき、非常に励みになりました。研究成果発表会では、高校生の優れた研究が数多くの問題に対して新たな解決策を生み出そうとしていることを実感し、非常に刺激を受けました。

この研究を通して、研究の基礎的な知識や技術、そして研究の進め方について学ぶことができました。来年度も総合的な探究の時間で私たちの研究は継続されるため、この研究成果発表会で見た次世代

研究者たちの素晴らしい発表を参考にし、更に良い研究を行えるよう、努力を重ねていきたいと思います。

普通科2年 梅原涼輔

2月15日土曜日に開催された「マリンチャレンジプログラム2024全国大会～海と日本 PROJECT～」に参加しました。私がこの研究を通して思ったことは、沢山の人の協力があってこのような研究ができたということです。例えば研究をしてわからないときにリバネスの人や、先生方に教えていただいて、研究をすることができたことです。研究内容は少し難しく、手こずることもありましたが、勇斗くんと協力しながら研究をすることができ、この取り組みを通して粘り強く取り組むことも身につきました。今回学んだ研究結果を活かして、来年度も引き続き研究をしていきたいです。